

事務事業名		農産物マーケティング活動支援事業			会計	一般会計					
					事業種別	政策	開始	22	終了	24	
課等名	農業課	係等名	生産振興係								
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり								
	施策	12	未来を見据えた地域産業の魅力、強み、人材の強化								
目的	対象(誰・何を)	市内農業者が組合員となっている農業協同組合、生産組織等				対象指標	指標名及び単位		24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	マーケティングにより農産物の販売環境を改善する					販売農家数(戸)		2451		
	向上させたい上位施策の成果指標	既存農業者の産出額(農業):億円					認定農業者 単位:人		212		
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	マーケティング事業実施団体数(累計)			7	8					
	定性目標										
事業概要	<p>景気後退、消費減退が進み農産価格が暴落している状況の中で、産地自らがマーケティング基地となって販売単価の引き上げ、既存マーケットのポジションキープ、安価構造に巻き込まれない新規マーケットの開拓を進めないことには、農業経営自体が立ちゆかなくなっている。このため、農業協同組合又は農家が組織する生産組織等が行う販売戦略策定、消費者リサーチ、商品改善・開発、販路開拓、販売促進活動を組み合わせたマーケティング活動を重点的に支援する。</p>										
事業内容					名称			活動指標			
24年度事業内容	1 飯田花卉組合への支援 消費者ニーズ調査、花育事業				支援件数			3事業			
	2 千代楽農会への支援 商品改善事業										
	3 みなみ信州農業協同組合との連携・支援 農産物マーケティング事業										
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		160	600	345	0						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		160	600	345							
人件費計(千円)②		715		715							
正規職員所要時間		200		200							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		875	600	1,060	0						
事業内容・目標達成状況の振り返り	消費に併せた生産を行うためのニーズ調査や商品パッケージの開発等の取り組み、小学校との連携による親子を対象とした販促活動等、今まで行ってこなかったマーケティング視点での事業展開が行われた。										
改革改善の考え方	①問題点	新たな視点で農業者等が取り組むことができるよう幅広く周知すると共に、事業効果を実効ある継続的な取り組みとなるよう支援体制の充実が必要である。									
	②改革提案	6次産業化に向けた取り組みも含めて、新分野の展開等、総合的に支援をしていく必要がある。									